

# 笠井産業の“ポリカーボネート板 乳半” 2026年5月

ポリカーボネート板は、土木・建築資材、工業・産業用途、道路遮音壁用途など、幅広い分野で使用されています。その驚異的な耐衝撃性に加えて、両面耐候グレードは屋外用途に多く使用されています。ポリカーボネートは、1956年に西ドイツのBayer（バイエル）社によって開発されたものです。

【特長】

- 1.耐衝撃性に優れている。プラスチック材料の中で最高の値を示す。
- 2.耐熱・耐寒性に優れている。脆化温度が低く、低温でも耐衝撃性が高い。
- 3.耐燃性は、自らは燃え続けず自消性である。難燃性は UL 94 HB (V2) 相当です。
- 4.通常状態での使用は問題ありませんが、高温高湿（60℃以上相対湿度95%以上）条件下の連続使用は物性の劣化が生じますので避けてください。
- 5.基本的に耐薬品性は劣る。特にアルカリ、芳香族炭化水素、エステル、ケトン類には侵される。

笠井産業のポリカ乳半

【規格】（海外製）

品番：K-TPC-N2（3mm、5mm）ポリカ乳半両面耐候

品名：ポリカ乳半両面耐候

	原板サイズ	厚み (mm)
(フリーカットのみ)	1000 x 2400	3・5

\*価格をご相談ください

\*フリーカットは 30kg以上で、送料は元払いです

\*規格品とフリー混合の場合は、合算45kg以上で元払いです  
（小口配送料は、ご確認ください）

\*マスキングは両面とも透明のポリマスキングです

\*フリーカットの寸法許容差は±1mmです

\*フリーカットの受注の最小サイズは、短辺が200mm以上の四角形です

【ポリカ乳半の主な物性】

試験項目	単位	試験方法	数値
比重	—	ASTM D792	1.2
曲げ強さ	MPa	ISO 178	90
曲げ弾性率	MPa		2300
降伏応力	MPa	ISO 527	63
アイゾット衝撃強さ ノッチ付き	J/m <sup>2</sup>	ASTM D256	900
荷重たわみ温度	℃	ISO 75(1.8MPa)	127
比誘電率	—	ASTM D150	3

\*上記数値は代表値であり保証値ではありません



**笠井産業株式会社**

本社 TEL.072-923-5005 (代)

東日本営業所 TEL.048-995-8881 (代)

E-mail. kapon@sea.plala.or.jp